

令和3年1月15日

関係者各位

社会福祉法人 鴨川市社会福祉協議会  
事務局長 高梨 道広

新型コロナウイルス感染症の発生と対応について（第二報）

この度、当法人が運営する「ふれあいデイサービス」の介護員1名が新型コロナウイルス感染症に感染していることが判明しました。経緯につきましては、下記をご確認ください。

【経緯】

当法人運営「ふれあいデイサービス」の介護員が、1月12日夕方に新型コロナウイルス感染していることが確認されました。当該職員は、勤務中はマスクを着用し、アルコール手指消毒などの感染対策防止策を実施しておりました。

【対応】

安房保健所に連絡し、1月13日より「ふれあいデイサービス」を一時休止し、安房保健所の指導のもと調査および検査等を実施しております。

1月13日にPCR検査を実施した「ふれあいデイサービス」利用者および当施設の職員、25名については、1月14日に25名全員の陰性を確認いたしました。

1月14日にPCR検査を実施した「ふれあいデイサービス」利用者及び職員22名の検査結果につきましては第三報にてご報告いたします。

また、当該職員の勤務地と異なる「やいろデイサービス」、鴨川学童「ゆう・游クラブ」、「天津小湊学童クラブ」および在宅福祉サービス事業、地域福祉推進室、権利擁護推進センター、鴨川市福祉作業所につきましては、通常どおり業務を継続いたしております。

皆様にはご迷惑をおかけしておりますが、何卒よろしく願いいたします。

本件についてのお問い合わせ

社会福祉法人 鴨川市社会福祉協議会

04-7093-0606